

第2章

緑の解析評価

第2章 緑の解析評価

2-1 解析評価の方針

現況調査を基に、現存する緑地又は将来新たに創出される緑地について、①環境保全、②レクリエーション、③防災、④景観構成という四つの視点から、検討し分析を行い、本町の緑地の果たす役割を評価します。

2-2 系統別解析・評価

(1) 環境保全系統の解析・評価

解析・評価については、次の項目、視点、基準を設定します。

◆ 環境保全系統の解析評価の項目及び視点、基準

NO	解析・評価項目	解析・評価の視点	解析・評価の基準
A	骨格となる緑の形成	丘陵地、河川、海岸等によりどのように当該都市の骨格が形成されているか、その特徴や構成要素等について解析・評価します。	○骨格を形成する丘陵地の緑 ○骨格を形成する河川 ○骨格を形成する海岸線
B	優れた自然	良好な植生、貴重な動植物生息地、良好な水辺、良好な地形地質を有する地域等、優れた自然の特性について解析・評価します。	○良好な植生 ○良好な水辺 ○良好な地質地形
C	自然との共生	都市の自然生態系の特性を踏まえ、野生動物等の生息地、移動経路、休息地に必要とされる緑の質、形態、位置、規模等について解析・評価します。	○野生動物や貴重種 [*] の生息地（鳥類・は虫類・両生類・水生動物・昆虫類・哺乳類）
D	快適な生活環境	快適な生活環境を支えている都市公園、市街地やそれに隣接する地域に分布する樹林地や水辺を把握し、その特徴を解析・評価します。また、都市の生活環境を向上させるのに必要な緑の機能や地域等を解析・評価します。	○都市公園 [*] ○都市緑地 ○樹林地
E	優れた歴史的風土	本町の誇るべき史跡、名勝、社寺林、郷土の言い伝え、伝統文化等を把握し、それらと緑地との結びつき等について解析・評価します。	○史跡 ○名勝 ○社寺林 ○郷土の言い伝え ○伝統文化
F	優れた農林業地	良好な管理がなされ、都市の環境保全に資する生産力の高い農地、林地等の農林業地についてその特性を解析・評価します。	○農地全般

◆ 環境保全システムの解析・評価の内容

NO	解析・評価項目	解析・評価の内容
A	骨格となる緑の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○西部丘陵地（北総丘陵の一部を形成しまとまった緑を有しています） ○二級河川南白亀川、小中川、真亀川、堀川及び準用河川金谷川（町内を縦断し、自然の護岸を残す河川） ○白里海岸（本町の東側に位置し、外房の海岸線の一部を形成しています）
B	優れた自然	<ul style="list-style-type: none"> ○山武杉に代表される丘陵部の山林 ○白里海岸の砂浜に植生しているハマニンニク群落（特定植物群落に指定） ○田園地帯の樹林地（まとまった緑を形成し、貴重な自然環境を形成しています） ○十枝の森（自然を残した樹林地を形成しています） ○小中池、金谷池、南玉池（水源地であり、多様な水生動物が生息しています） ○桂山池（多様な水性植物が生息しています） ○白里海岸（良好な水辺の自然環境を形成しています） ○鳥獣保護区※（養安寺周辺）
C	自然との共生	<ul style="list-style-type: none"> ○千葉県レッドデータブック※による保護上重要な野生動物の生息地 ○西部丘陵地の小中池周辺、南玉、小西、養安寺周辺は、貴重動物の生息が確認されている（キツネ、カヤネズミ、カイツブリ、バン、ホトトギス、キセキレイ、エナガ、ヤマガラ、メジロ、ホオジロ、カケス、ニホントカゲ、ニホンマムシ、クサガメ、トウキョウサンショウウオ、アズマヒキガエル、アカハライモリ、ヤマアカガエル、ニホンアカガエル、アズマヒキガエル、ゲンジホタル、ハイケホタル、等） ○白里海岸の緑地には貴重動物（鳥類）の生息が確認されています（ヒメウ、コサギ、ミヤコドリ 等） ○南白亀川、小中川には、貴重動物（両生類）の生息が確認されています（ヤマアカガエル、ニホンアカガエル、アズマヒキガエル 等）
D	快適な生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ○面整備された市街地においては良好な公園緑地が整備されています。
E	優れた歴史的風土	<ul style="list-style-type: none"> ○町内には多くの社寺が点在し社寺林を残しています。特に縣神社、本國寺周辺は、文化財等の歴史資源と一体的に良好な緑地を形成しています。 ○天然記念物指定を受けている巨木があります。（縣神社の大杉、さいかちの木） ○文化財指定を受けている南玉不動尊の滝は、古くから親しまれており、周辺の緑地環境とともに、本町の貴重な名勝となっています。 ○伝統文化として永田旭連の獅子舞があり、その周辺の緑地環境とともに本町の歴史を伝える貴重な財産となっています。
F	優れた農林業地	<ul style="list-style-type: none"> ○西部丘陵地の農地（良好な里山※の自然環境を形成しています） ○中部地域、海浜地域に広がる農地（重要な産業でもあり、都市の環境保全にも貢献しています）

◆ 環境保全システムの解析評価のまとめ

1. 環境保全上の重要な緑(=複数の環境保全的な役割を担う緑)

- ①西部丘陵地
緑の骨格、山武杉の植生、生物の生息地を兼ねています。
- ②二級河川南白亀川、二級河川小中川、小中池
緑の骨格、生物の生息地などを兼ねています。
- ③白里海岸
緑の骨格、生物の生息地などを兼ねています。
- ④西部丘陵地の谷津田
里山の自然環境を形成しています。生物の生息地でもあります。
- ⑤中部地域及び海浜地域の農地
管理され生産力が高い。生物の生息地でもあります。
- ⑥田園の樹林地
地域固有の植生であり、また、生活文化と一体となっています。

2. 環境保全上特に重要な緑(=特に貴重な資源を含む緑)

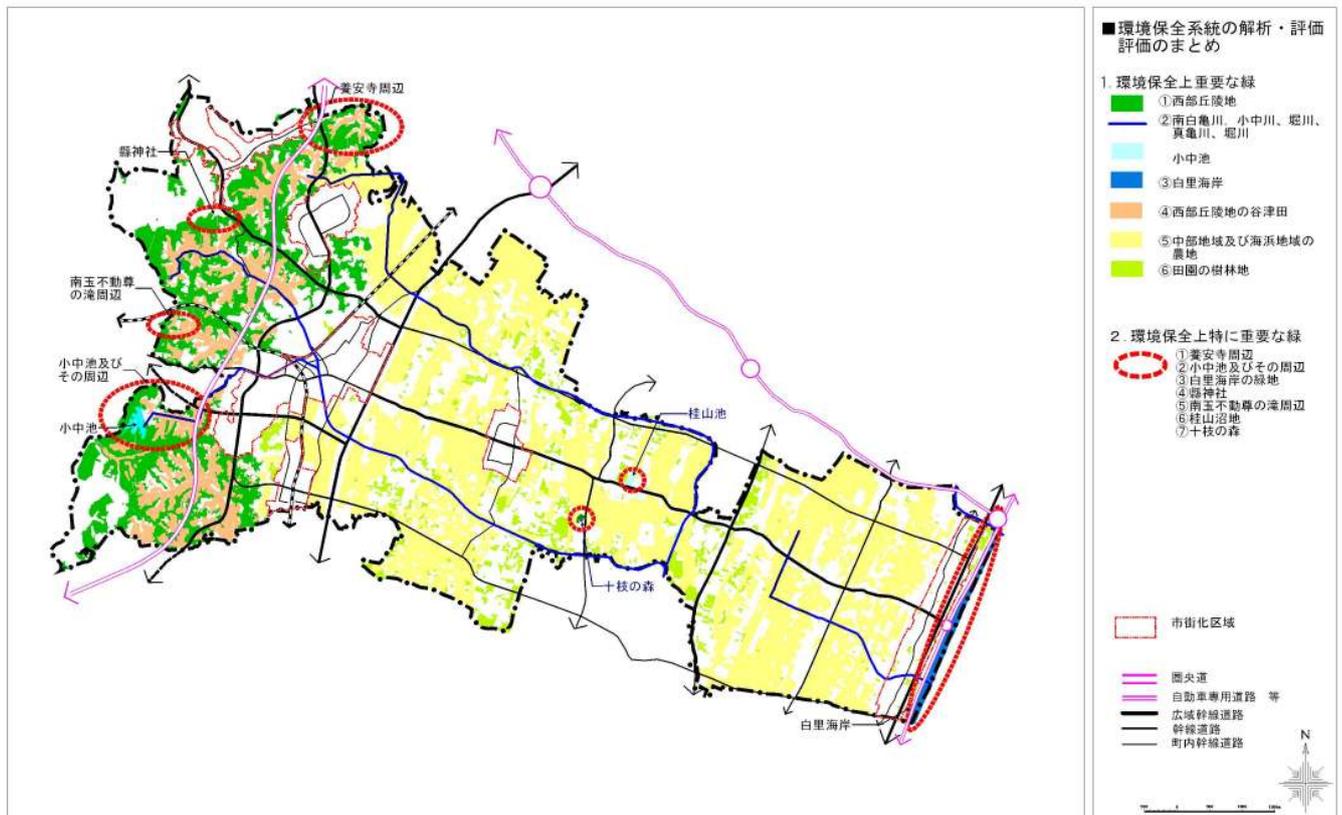
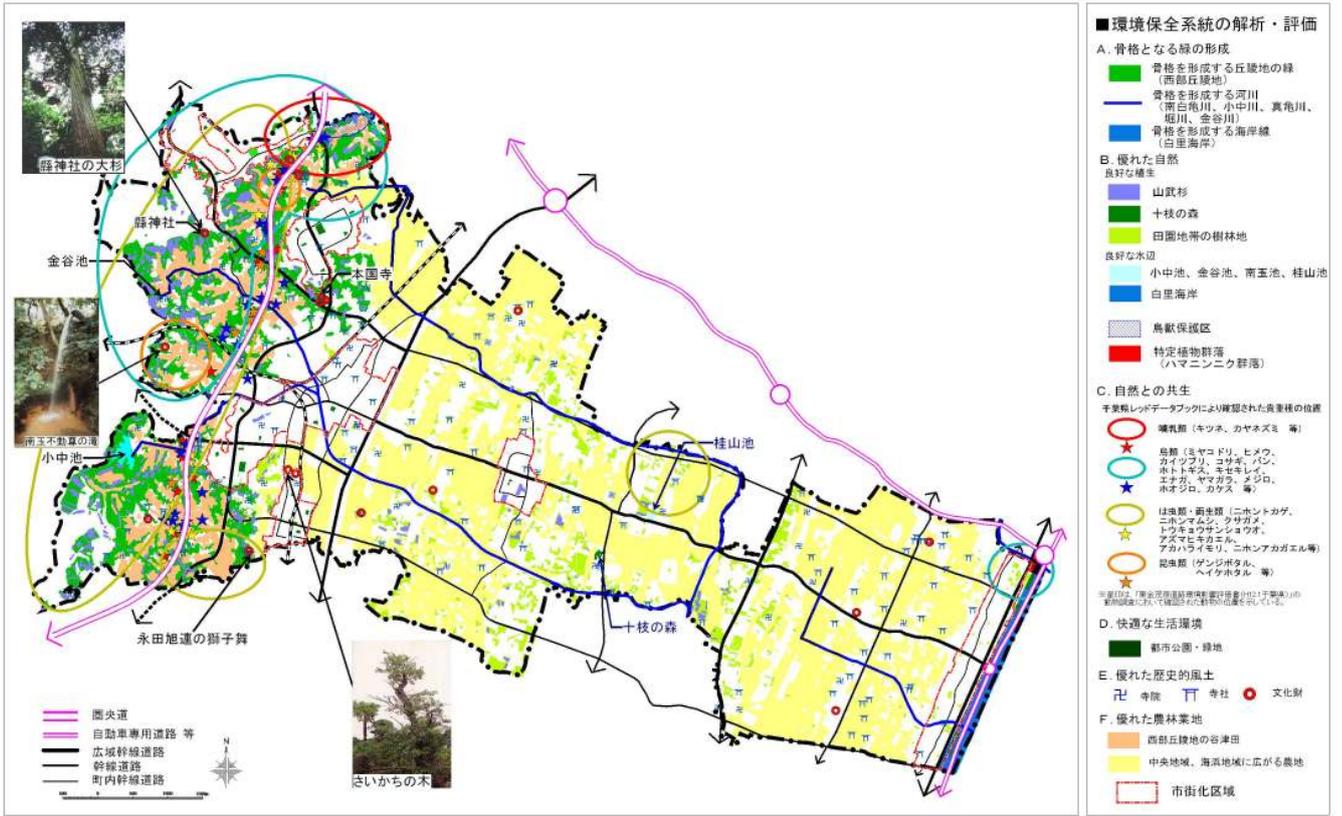
- ①養安寺周辺
西側丘陵地の中でも、野生動物や貴重種の生息地となっています。
- ②小中池及びその周辺
小中川の水源、野生動物や貴重種の生息地となっています。
- ③白里海岸の緑地
貴重な鳥類の生息が確認されています。
- ④縣神社
天然記念物の巨木を有しています。
- ⑤南玉不動尊の滝周辺
文化財指定されており、また、貴重種の生息地となっています。
- ⑥桂山池
田園地帯の中で野生動物や貴重種の生息地となっています。
- ⑦十枝の森
自然を残した樹林地を形成しています。



丘陵地・谷津田(萱野)



十枝の森



(2) レクリエーションシステムの解析・評価

解析・評価については、次の項目、視点、基準を設定します。

◆ レクリエーションシステムの解析評価の項目及び視点、基準

NO	解析・評価項目	解析・評価の視点	
		都市公園	都市公園以外の公園
A	身近なレクリエーション施設	<p>日常的なレクリエーションの場として、地域住民が歩いて利用できる公園の整備状況について解析・評価します。</p> <p>住区基幹公園の誘致距離などを考慮し、街区公園、近隣公園の整備状況を評価します。</p>	農村公園など
	広域的なレクリエーション施設	<p>利用目的が特化した公園、大規模公園、広域レクリエーション拠点等、町全域や他都市から利用があり、ポテンシャルの高い公園について解析・評価します。</p>	
	B スポーツ系施設	<p>運動広場、テニスコート、プール等のスポーツ施設を整備した都市公園</p> <p>○地区公園*、運動公園等</p>	<p>公共施設のうち、運動場、多目的運動広場、野球場、プール等の運動施設</p> <p>○運動場、プール、テニスコート等</p>
	C 自然系施設	<p>緑地や河川等の自然資源とのふれあい、自然散策等が可能な自然型余暇活動の拠点となる都市公園</p> <p>○広域公園、都市緑地、風致公園、墓園、親水公園等</p>	<p>森林浴、バードウォッチング、動植物の観察、海等、自然度の高い自然環境とふれあえる公園</p> <p>○自然公園、森林公園、キャンプ場、ため池、海浜公園等</p>
	D 歴史・文化系施設	<p>神社等の歴史資源や文化施設等と公園が一体となって整備されている都市公園</p> <p>○総合公園、風致公園、歴史公園等</p>	<p>神社仏閣、古墳、文化施設等の観光資源と一体となった、緑地スペース</p> <p>○観光資源</p>
E	緑道*・自転車道*等	<p>レクリエーション利用をより向上させるため、都市公園等の緑のネットワーク化を図る緑道*について解析・評価します。</p> <p>○緑道等</p> <p>森林公園、自然公園、河川敷等の自然散策、ハイキングコースとして整備されているものについて解析・評価します。</p> <p>○自転車道*、ハイキングコース等</p>	
F	祭り・イベント	<p>毎年、定期的に行われている、伝統行事、イベントのうち、特に知名度が高いものについて解析・評価します。</p>	

◆ レクリエーションシステムの解析・評価の内容

NO	解析・評価項目	解析・評価の内容	
		都市公園	都市公園以外の公園
A	身近なレクリエーション施設	○都市公園（街区公園 29ヶ所、近隣 3ヶ所）が整備されています。	○28ヶ所の児童遊園と、1ヶ所の農村公園が整備されています。
	広域的なレクリエーション施設	○スポーツ系のレクリエーション施設については、スポーツ施設の整備が検討されています。 ○自然系施設については、小中池及び白里海岸に整備されています。 ○歴史・文化系施設の整備は少ない。	
	B スポーツ系施設	なし	○白里地区スポーツセンター ○野球場 ○柔剣道場 ○町運動広場 ○弓道場 ○テニスコート ○ゴルフ場
	C 自然系施設	なし	○小中池公園（自然公園指定） ○白里海岸（自然公園指定） ○四天木沼（水辺空間） ○桂山池（水辺空間）
	D 歴史・文化系施設	なし	○神社仏閣と一体となった緑地 ○本国寺（宮谷県庁跡） ○南玉不動尊の滝 ○宮谷八幡宮本殿 ○縣神社（大杉） ○等覚寺（元禄津波の碑） ○正法寺
E	緑道・自転車道等	○小中池公園周辺と養安寺周辺に、首都圏自然歩道関東ふれあいの道 [*] が指定されています。 ○JR大網駅から国道 128 号間で、二級河川小中川の遊歩道計画があります。（一部整備済）	
F	祭り・イベント	○海で行われるイベント ○元旦祭（白里海岸、1月1日開催）、地曳きまつり（白里海岸 8月開催） ○公園で行われるイベント ○こいのぼり祭（小中池公園 4月初旬～5月初旬実施） ○市街地内で行われるイベント ○産業文化祭（町役場等 10月）、朝市（町役場 毎週日曜）、町民体育祭（増穂中学校 10月）、元気祭り（町役場 11月） ○農村地域で行われるイベント ○白里遊楽市（農村環境改善センター 毎週日曜日）	

◆ レクリエーションシステムの解析評価のまとめ

1. レクリエーション上の重要な緑(=広域的な役割や地域の個性を反映している緑)

①町運動広場

本町を代表するレクリエーション施設で広範に利用されています。

②二級河川小中川

遊歩道計画があり、今後、中心的なレクリエーション機能が期待されます。

2. レクリエーション上特に重要な緑(=自然との結びつきが強く、地域の象徴的な個性を反映している緑)

①白里海岸

本町を代表する観光資源であり、県立九十九里自然公園区域に指定されています。

②小中池公園

自然歩道を有するシンボリックな公園であり、県立九十九里自然公園区域が指定されています。

③南玉不動尊の滝

自然と一体になった観光・文化資源となっています。

④四天木沼

地域の貴重な水辺空間となっています。

⑤縣神社、正法寺、宮谷八幡宮、本国寺(宮谷県庁跡)、等覚寺

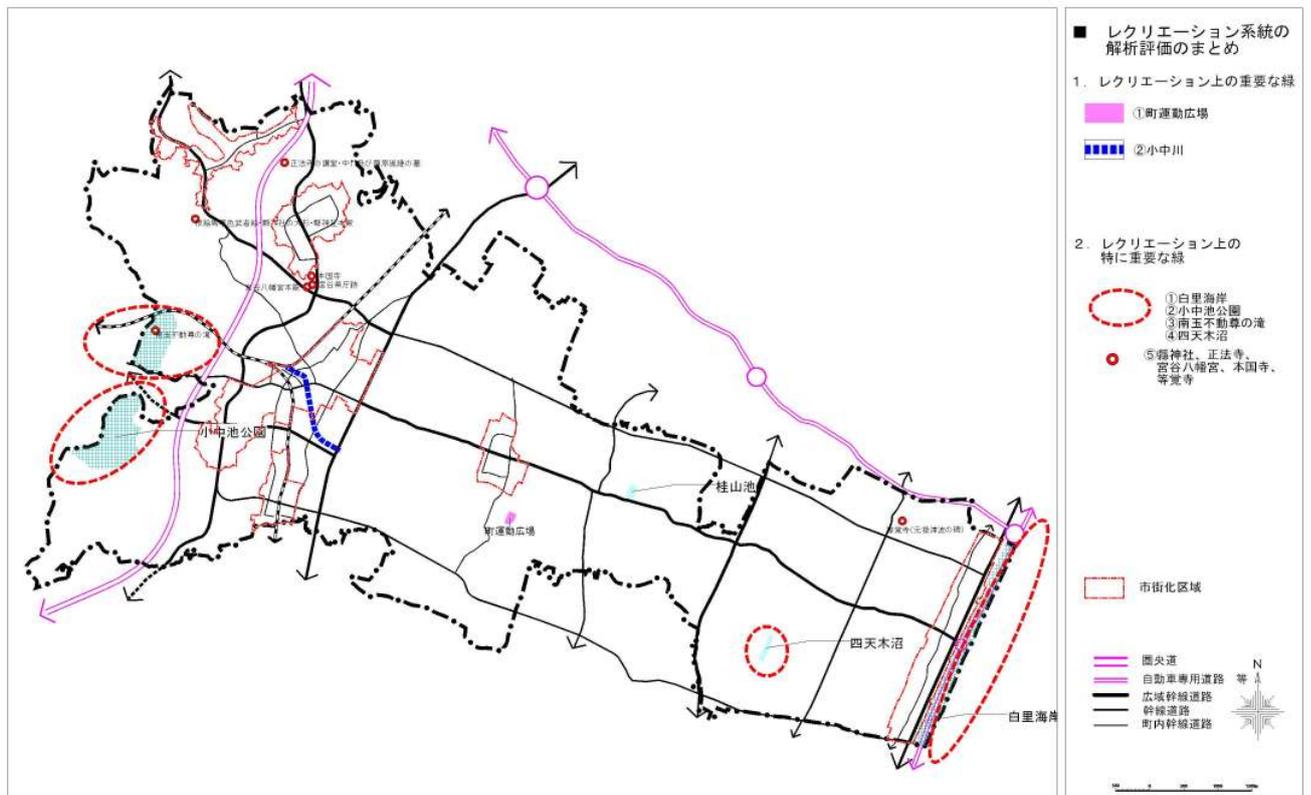
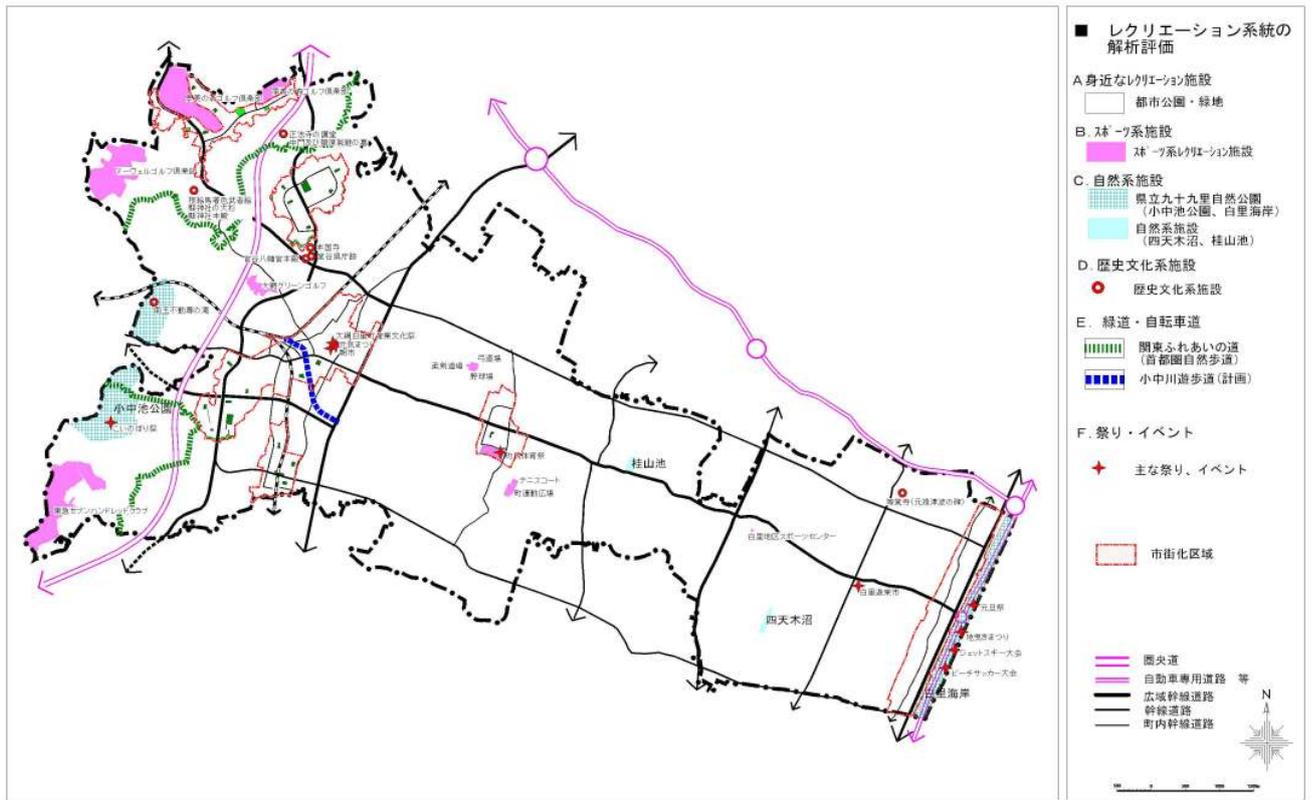
本町を代表する文化資源です。



小中池公園



白里海岸



(3) 防災システムの解析・評価

解析・評価については、次の項目、視点、基準を設定します。

◆ 防災システムの解析評価の項目及び視点、基準

NO.	解析・評価項目	解析・評価の視点	解析・評価の基準
A	自然災害の危険	地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所や災害危険予想地域等の自然災害の予想される地区における緑地について解析・評価します。	○保安林や砂防指定 ○都市緑地
B	人為災害の危険	騒音、振動や大気汚染等の公害発生区域、木造密集住宅地のように都市火災の危険性のある地区等の人為災害危険地区を把握し、それに対応した緑地を解析・評価します。	○緩衝緑地 ○都市公園 ○街路樹
C	避難体系	地震や火災、水害等から人命を守る避難所や避難路及び防災活動拠点の体系を把握し、適正な緑地の確保について解析・評価します。	○都市公園 ○公共施設緑地 ○街路樹 ○避難所
D	多様な防災活動拠点の確保	救助・救援活動の拠点、救護・復旧物資の集配・備蓄、ヘリコプターの離着陸など、防災活動の拠点、被災者の一時的な生活拠点等となることが可能な緑地や、必要とされる緑地について解析・評価します。	○都市公園 ○都市緑地 ○公共施設緑地

◆ 防災システムの解析・評価の内容

NO	解析・評価項目	解析・評価の内容
A	自然災害の危険	<ul style="list-style-type: none"> ○北今泉地区において飛砂、潮害を目的とした保安林指定がされています。 ○餅ノ木地区において土砂の崩壊の防備を目的とした保安林が指定されています。 ○萱野、本宿、筑田地区の3地区が急傾斜地崩壊危険区域※に指定されています。 ○その他丘陵地において、12ヶ所が急傾斜地崩壊危険箇所に指定されています。 ○白里地区において、防風林としての機能を有する松林があります。
B	人為災害の危険	<ul style="list-style-type: none"> ○旧国道128号沿道の市街地は、木造建築物が密集しており、災害時火災延焼の危険があります。（オープンスペースがない） ○旧市街地においては、街路樹が整備されている道路が少ないです。 ○市街地内を流れる二級河川小中川は、延焼遮断帯※としての機能を有しています。
C	避難体系	<ul style="list-style-type: none"> ○国道128号及び主要地方道飯岡一宮線、主要地方道山田台大網白里線、県道正気茂原線、（都）3・3・1号瑞穂下駒込線、（都）3・4・5号九北宮谷線は緊急輸送路としての機能が期待されます。 ○大網地区市街地から、白里地区市街地までの主要地方道山田台大網白里線周辺に多くの避難地が分布しており、避難路として重要な路線となっています。 ○JR大網駅周辺において、公園等の避難地が不足しています。
D	多様な防災活動拠点の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○町運動広場は比較的大規模なオープンスペースを有しています。 ○ゴルフ場は広い面積を有し、災害時の拠点としての活用が考えられます。

◆ 防災システムの解析評価のまとめ

1. 防災上の重要な緑(=自然災害や都市災害の防止に役立つ緑)

①西部丘陵地

急傾斜地崩壊危険区域及び急傾斜地崩壊危険箇所を含み、全体で防災機能を担っています。

②白里地区の松林

防風林としての機能を担っています。

2. 防災上特に重要な緑(=無かった場合、災害時に市街地部が被る損害が大きいと思われる緑)

①北今泉地区及び餅ノ木地区の保安林※

保安林として、潮害、土砂崩壊を防止しています。

②国道 128 号、主要地方道飯岡一宮線、主要地方道山田台大網白里線、県道正気茂原線、(都)3・3・1号瑞穂下駒込線、(都)3・4・5号九北宮谷線

主要な緊急輸送路及び避難路として機能します。

③二級河川小中川

市街地内を貫流しているため、延焼遮断帯としての効果があります。

④町運動広場

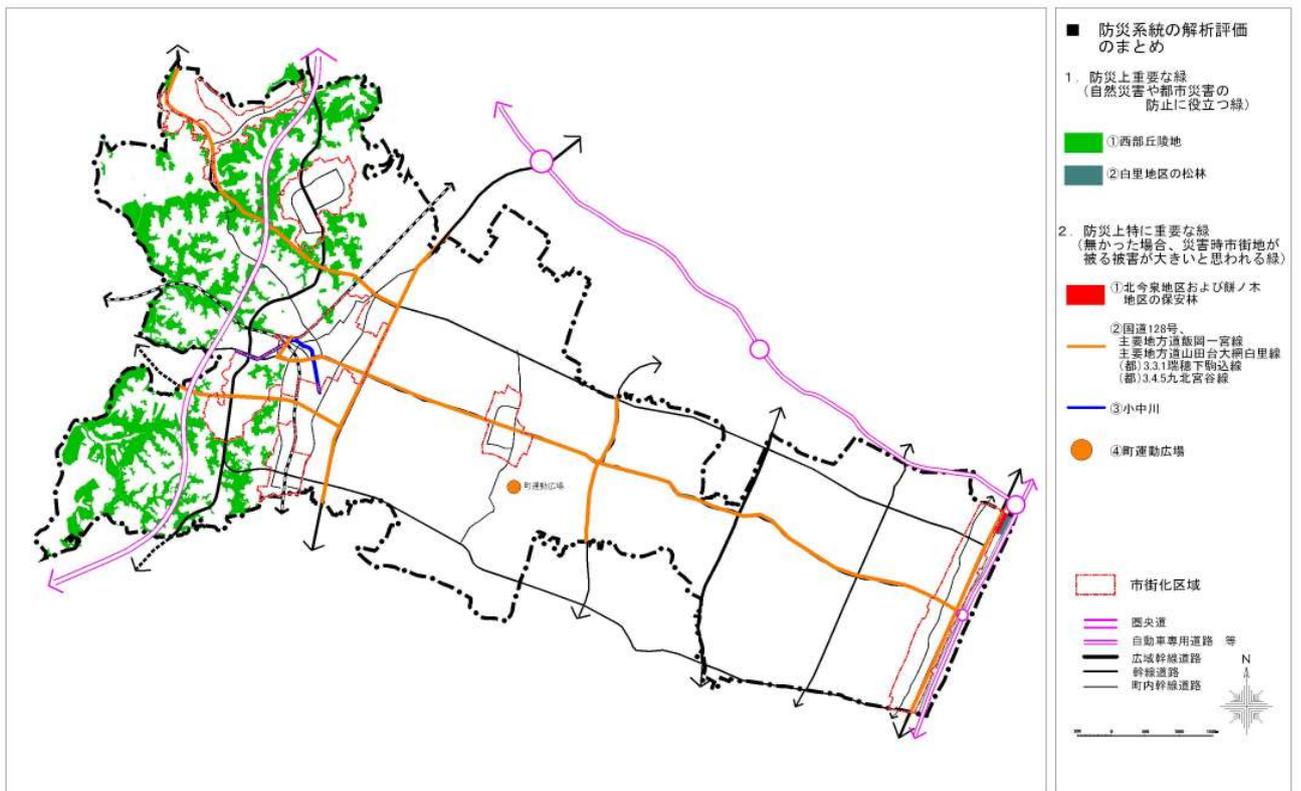
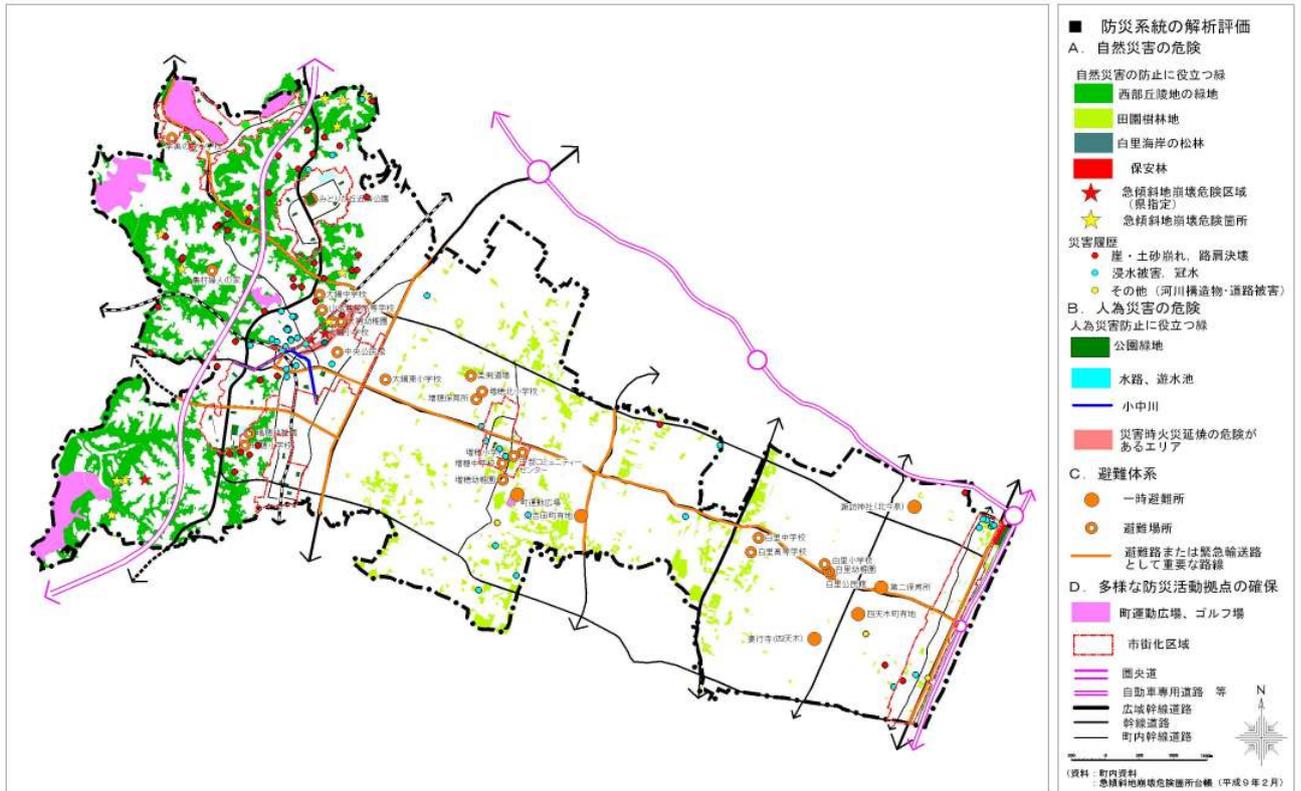
広いオープンスペースを有し、防災拠点となっています。



国道 128 号



二級河川小中川 (みやこ野)



(4) 景観構成の解析・評価

解析・評価については、次の項目、視点、基準を設定します。

◆ 景観構成の解析評価の項目及び視点、基準

NO	解析・評価項目	解析・評価の視点	解析・評価の基準
	自然景観	山、海、河川等の自然的要素が強く、面的な広がりのある景観	
	A 丘陵地景観	比較的市街地に近接し、市街地等から眺望できる、良好な丘陵緑地について解析・評価します。	○山林地 ○山並みスカイライン ○標高の低い樹林地 ○斜面農地（樹園地）
	B 農地景観	耕作地として良好な管理がなされ、農地としての広がりや、周辺の自然との調和等について解析・評価します。	○まとまりある集団的農地 ○山、河川等の自然との調和
	C 海岸・河川景観	大きさや広がりを感じ、自然が多く残された風景等について解析・評価します。	○自然的な海岸線 ○大規模な河川 ○樹木等の自然と一体となった河川
	街並み緑地景観	市街地内の緑地景観。郊外の住宅地、集落内において、街路樹や住宅地内緑地を含め、一体となった良好な緑地景観	
	D 市街地緑地景観	市街地において、敷地内のまとまった緑地スペースについて解析・評価します。	○公共施設、民有地の緑化
	E 農地集落景観	良好な農地とともに、集落住宅地内の生け垣や樹木等を配した農地集落について解析・評価します。	○良好な農地と一体となった農地集落
	F 歴史集落景観	歴史的なまちなみの面影を残し、生け垣や古い樹木等の緑地と調和した集落について解析・評価します。	○歴史資源、生け垣・古い樹木等が一体となった集落
	G 住宅団地景観	計画的に開発された住宅地のうち、街路樹、住宅地内の樹木等が調和しているものについて解析・評価します。	○住宅地内の緑地 ○団地内の街路樹
	施設緑地景観	道路、公園等の公共施設についての緑化景観	
	H 公園・都市緑地等の景観	都市公園内の緑のボリューム、緑地の連続性等について解析・評価します。	○まとまりある植栽 ○都市公園等
	I 街路樹景観	一般道路の街路樹、緑道の連続性、ボリュームについて解析・評価します。	○道路の街路樹 ○緑道
	J シンボル景観	市街地内のまとまりある緑地、親しみがあり利用が多い緑地、古くから自然のまま残る原生林の風景等、本町の緑のシンボル景観となるものについて解析・評価します。	○大規模な公園 ○都心部のシンボリックな公園 ○鎮守の森など ○ため池
	K 眺望景観	市街地を一望できる場所、山並みや海岸線を眺望できる場所等の眺望点を把握し、緑と一体となった眺望景観について解析・評価します。	○海への眺望 ○海からの眺望 ○山頂、丘陵地からの眺望 ○山への眺望

◆ 景観構成の解析・評価の内容

NO	解析・評価項目	解析・評価の内容
自然景観		
A	丘陵地景観	○西部丘陵地が中心市街地から望むことが出来る山並み景観を有しています。
B	農地景観	○中部地域、海浜地域に展開する田園景観が本町のふるさと景観を形成しています。 ○西部丘陵地に点在する谷津田の里山景観が本町の貴重な自然景観となっています。
C	海岸・河川景観	○白里海岸の海岸線に広がる水辺空間は、本町の貴重な自然景観となっています。 ○二級河川南白亀川、小中川、真亀川、堀川及び準用河川金谷川、谷中川、南豊川は自然を多く残した水辺景観を形成しています。
街並み緑地景観		
D	市街地緑地景観	○町内には、特に目立った公共施設、民有地の緑化は行われていません。
E	農地集落景観	○農業集落地内に樹林地が多く残っており、田園景観と一体となって良好な農村集落景観を形成しています。
F	歴史集落景観	○町内には社寺が多く立地しており、社寺林と一体となって良好な景観を形成しています。
G	住宅団地景観	○みやこ野、ながた野、みずほ台、みどりが丘、季美の森の新住宅市街地においては、緑と調和した住宅地景観が形成されています。
施設緑地景観		
H	公園・都市緑地等景観	○町内には、地区公園以上の都市公園がないため、公園内でのボリュームのある緑は見あたりません。
I	街路樹景観	○一部の道路で街路樹が整備されています。
J	シンボル景観	○小中池公園はシンボリックな大規模公園であり、多くの人びとに利用されています。 ○お塚山、経塚には、鎮守となるまとまった緑景観が存在しています。 ○旧大網駅周辺の要害山は特徴的な緑の景観を形成しています。 ○南玉不動尊の滝は、歴史があり、古くから親しまれています。
K	眺望景観	○白里海岸から望む太平洋の眺望は、ダイナミックな外洋の眺望を形成しています。 ○丘陵地から市街地及び太平洋を望む眺望が開けています。（小中池周辺、季美の森）

◆ 景観構成の解析評価のまとめ

1. 景観上重要な緑(優れた自然景観や都市景観の緑)

- ①西部丘陵地
市街地とも連続しており、ふるさとの里山景観を形成しています。
- ②白里地区の海岸線
外洋というダイナミックな眺望が得られます。
- ③西部丘陵地の谷津田
里山の貴重な自然景観を形成しています。
- ④中部地域及び海浜地域の農地
管理された見晴らしの良い開放的な農地景観があります。
- ⑤新住宅市街地
緑と調和した住宅地景観があります。

2. 景観上特に重要な緑(貴重で個性的な地域景観を形づくっている緑)

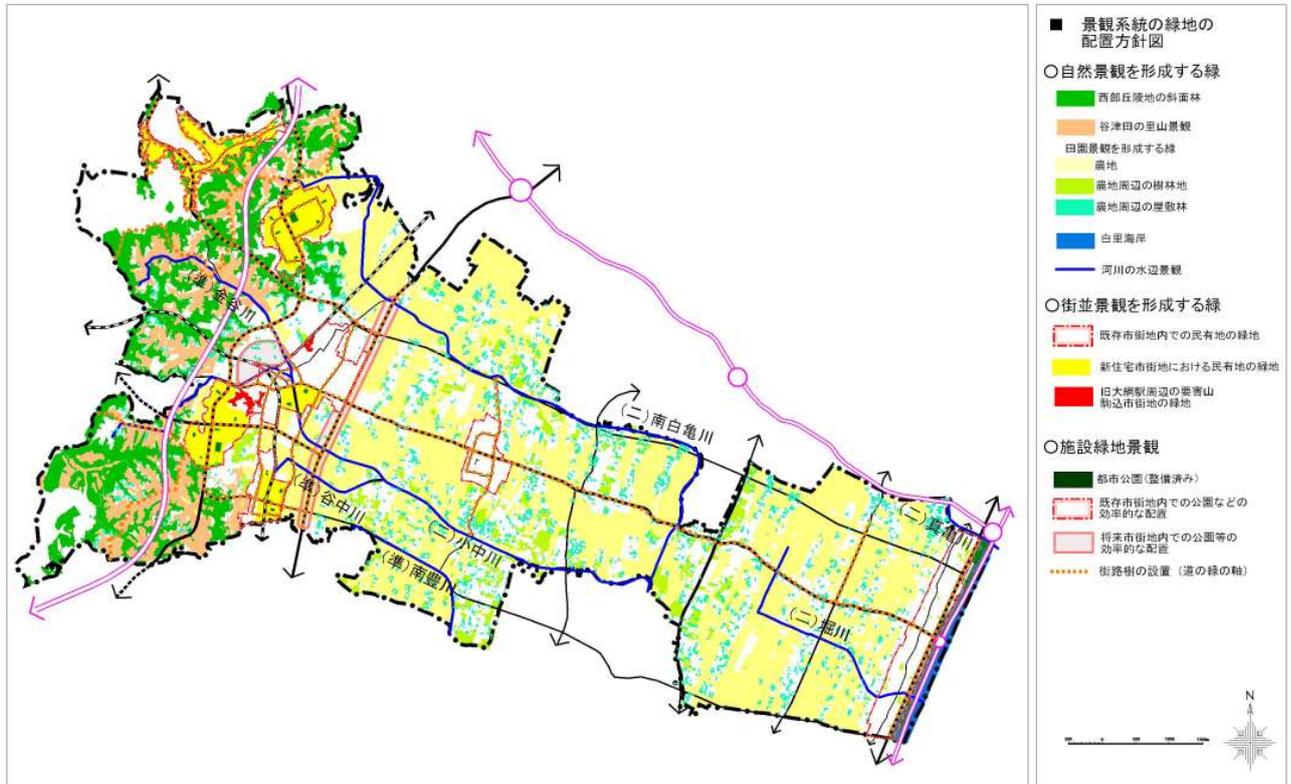
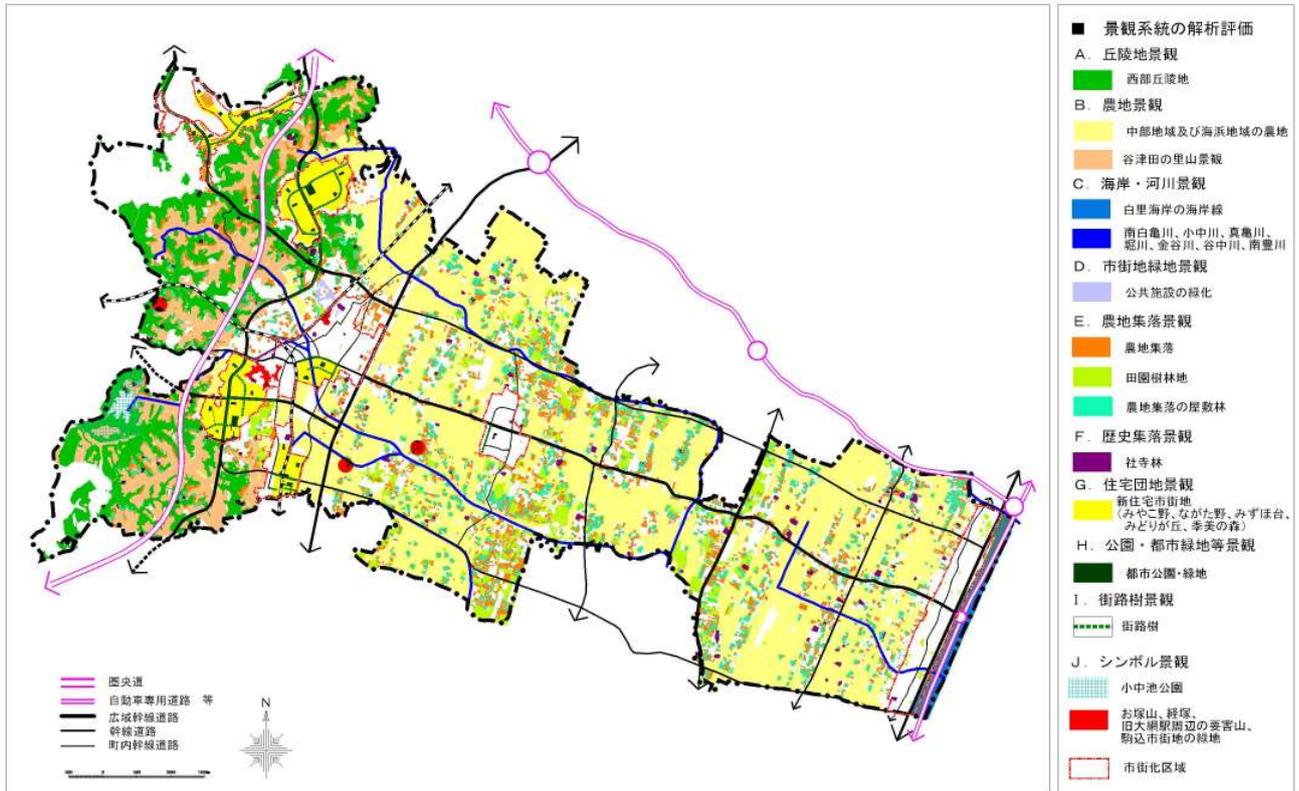
- ①旧大網駅周辺の要害山
市街地中心部に隣接し、身近でシンボリックな景観を有しています。
- ②駒込市街地の緑地
市街地内の、シンボリックな緑地景観を有しています。
- ③社寺林、田園樹林地
分布の多さと個々の緑のボリューム、地域固有の植生などが一体となって、本町ならではの景観を形成しています。
- ④白里地区の松林
海岸部のまとまった緑として、風情ある風景の構成要素となっています。
- ⑤小中池公園
広い水面と周囲の丘陵から、特徴ある自然景観を形成し、また、本町のシンボリック公園ともなっています。
- ⑥南玉不動尊の滝
歴史があり、古くから親しまれています。



旧大網駅周辺の緑地



小中池公園



2-3 総合的な評価

環境保全、レクリエーション、防災、景観の4系統の解析・評価結果を踏まえ、本町の緑の総合的な評価を行いました。

(1) 優れた資質を持つ保全すべき緑

優れた資質を持ち、保全すべき緑については、4系統で解析・評価した以下の緑を重ね合わせ、最も重要な緑を抽出しました。

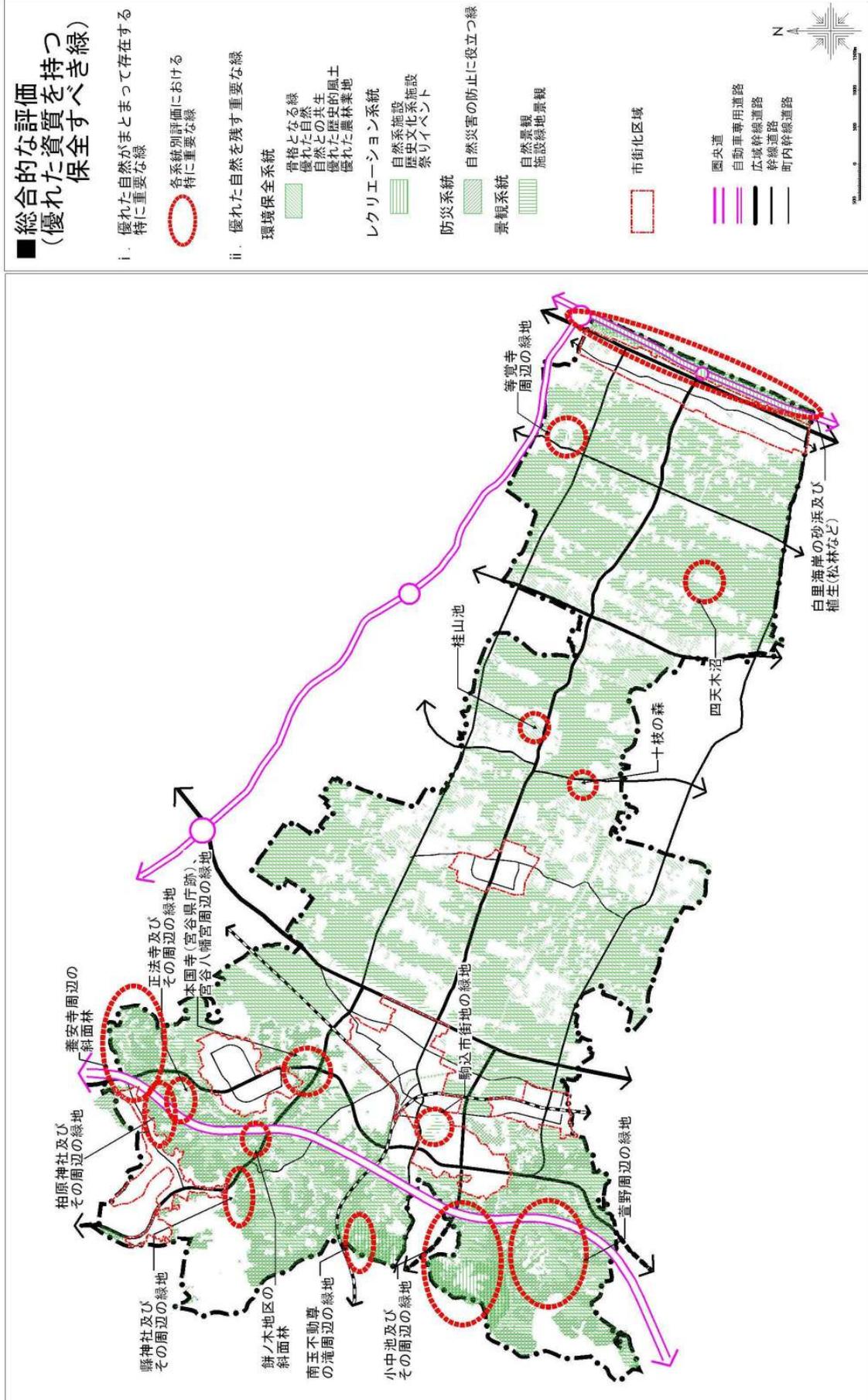
◆優れた資質を持つ保全すべき緑の抽出

系 統	抽出の対象となる緑	重要な緑	特に重要な緑
環境保全系統	骨格となる緑 優れた自然 自然との共生 優れた歴史的風土 優れた農林業地	・西部丘陵地 ・二級河川南白亀川、二級河川小中川、小中池 ・白里海岸 ・西部丘陵地の谷津田 ・中部地域、海浜地域の農地 ・田園の樹林地	・養安寺周辺 ・小中池及びその周辺 ・白里海岸の緑地 ・縣神社 ・南玉不動尊の滝周辺 ・桂山池 ・十枝の森
レクリエーション系統	自然系施設 歴史文化系施設 祭りイベント	・二級河川小中川	・白里海岸 ・小中池 ・南玉不動尊の滝 ・四天木沼 ・縣神社、正法寺、宮谷八幡宮、本国寺（宮谷県庁跡）、等覚寺
防災系統	自然災害の防止に役立つ緑	・西部丘陵地 ・白里地区の松林	・北今泉地区及び餅ノ木地区の保安林
景観系統	自然景観 施設緑地景観	・西部丘陵地 ・白里地区の海岸線 ・丘陵地の谷津田、 ・中部地域、海浜地域の農地	・要害山、駒込市街地緑地 ・社寺林、田園の樹林地 ・白里地区の松林 ・小中池公園 ・南玉不動尊の滝周辺

上記に示す 4 つの系統の重なりを勘案し、保全すべき最も重要な緑を抽出しました。

◆優れた資質を持つ保存すべき最も重要な緑

1. 優れた自然がまとも存在する特に重要な緑	2. 優れた自然を残す重要な緑
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中池及び周辺の丘陵地の緑地 ○ 白里海岸内の砂浜及び植生（松林など） ○ 養安寺周辺の斜面林 ○ 餅ノ木周辺の斜面林 ○ 柏原神社、縣神社周辺の斜面林 ○ 南玉不動尊の滝周辺の斜面林 ○ 正法寺、本国寺、等覚寺、宮谷八幡宮周辺の緑地 ○ 桂山池、四天木沼 ○ 十枝の森 ○ 駒込市街地の緑地 ○ 萱野周辺の緑地 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二級河川小中川、南白亀川 ○ 中部地域、海浜地域の田園内の樹林地 ○ 養安寺、小西、餅ノ木周辺の谷津の農地 ○ 金谷郷の谷津の農地 ○ 南玉、池田の谷津の農地 ○ 旧大網駅周辺の要害山



(2) 緑地の確保又は緑化を推進すべき地域

以下に示す4系統の解析・評価結果から、緑地の確保又は緑化を推進する必要性の高い地域を整理しました。

◆緑地の確保又は緑化を推進する必要性の高い地域

系 統	抽出の対象となる緑	必要性の高い地域	特に必要性の高い地域
環境保全系統	快適な生活環境	・都市公園・緑地	
レクリエーション系統	身近なレクリエーション施設 広域的なレクリエーション施設 緑道・自転車道など	・町運動広場 ・二級河川小中川（市街地内の遊歩道計画）	・旧市街地内（公園が不足している）
防災系統	人為災害の防災に役立つ緑 避難体系（避難地が不足している地域）	・旧市街地内（避難地が不足している）	・国道 128 号、主要地方道飯岡一宮線、主要地方道山田台大網白里線、県道正気茂原線、（都）3・3・1 号瑞穂下駒込線、（都）3・4・5 号九北宮谷線 ・二級河川小中川（市街地内） ・町運動広場
景観系統	街並み緑地景観 施設緑地景観	・新住宅市街地 ・緑化されていない幹線道路 ・社寺林、田園樹林地	

上記に示す4つの系統の重なりを勘案し、緑地の確保又は緑化を推進する必要性が特に高い緑を抽出しました。

◆緑地の確保又は緑化を推進する必要性が特に高い緑

1. 緑地の確保又は緑化を推進する必要性が特に高い地域	2. 緑地の確保又は緑化を推進すべき地域
○旧市街地内緑地（緑地の確保と緑化の推進） ○国道 128 号、主要地方道飯岡一宮線、主要地方道山田台大網白里線、県道正気茂原線、（都）3・3・1 号瑞穂下駒込線、（都）3・4・5 号九北宮谷線（緑化の推進） ○二級河川小中川（緑地の確保と緑化の推進） ○町運動広場（緑化の推進）	○新住宅市街地内の住宅地景観（緑化の推進） ○緑化されていない幹線道路（緑化の推進） ○社寺林、田園の樹林地（緑化の推進）

